



笑顔あふれるまちづくり

いいぬま雅子

日本共産党品川区議会議員区政報告

NO. 393. 2014. 7. 6.

共産党区議団条例提案

高齢者の入院時負担軽減を

高齢者に優しい日の出町を視察

「日本一お年寄りに優しい町」宣言後5年の日の出町は、品川から約2時

75歳以上医療費無料実現
日の出町で学ぶ

共産党提案の「品川区高齢者医療入院時負担軽減支援金の支給に関する条例」

- ①75歳以上の品川区民対象
- ②入院に要した医療や日用品購入の負担軽減が目的（ただし、差額ベット代など保険外医療は対象外）
- ③月額1万円を上限に実費相当額。所得制限なし。



6月25日大井町駅にて区議団

6月26日から始まった区議会定例会、共産党南恵子団長の質問で「品川の福祉」が23区最低の水準であることがわかりました。基金残高777億円を、区民の願い実現のために使うよう求めました。30日からの各委員会でも審議された条例、請願・陳情を順次報告します。

あればすぐできます。

介護も金次第に大改善。

区に、福祉の増進で高

齢者の痛みを和らげる制

度、入院時の負担軽減策

を求めます。やさしさが



安倍政権は社会保障を自己責任にし、医療も

品川もやさしい町に
第一歩は入院時負担軽減

間。三多摩の緑豊かな人口約1万7千人の町です。75歳以上の医療費窓口負担を無料にし5年経過、外出支援など様々な制度とセットで健康づくりが効果を上げています。制度は、子ども・青少年医療費助成で18歳まで医療費無料。19歳〜75歳から癌検診・癌の医療費無料。健康教室、次世代育成クーポン・住宅提供、高齢者外出支援バス、温泉宅配便など。医療費無料化制度によって、健康づくりに町民の目が向き、早期発見早期治療で医療費が下がる効果を挙げています。制度も職員の方々も優しい。印象的でした。



日の出町役場

子どもたちを、孫たちを戦場に送ってはなりません。私たちは、集団的自衛権行使を許しません。



港区区内循環バス「ちいばす」

コミュニティバス運行もとめる
請願・・・建設委員会で審査

港区コミュニティバス「ちいばす」とは

- 高齢者、障害者が家に閉じこもらず気軽に外出できるよう支援
- 区役所支所、区民センター、病院、商店街、駅をつなぐ7路線
- 小型35人乗り、200箇所あり

るバス停を15～20分間隔
○年間利用393万人、内3割は無料。一乗車小学生以上一律100円、通勤通学、買い物にも便利
○運営事業者に区より年間3億円の補助金

6月30日建設委員会に、「区内循環コミュニティバスの運行を求める請願」が2本出されました。

請願内容は、①高齢者の外出支援をしてほしい。身近にコミュニティバス利用ができれば、外出がしやすく元気に過ごせる②高齢化に伴い、ひざや

腰が痛み、駅まで歩くのがつらい③通院、公共施設の利用、買い物など乗り換えがあり大変。区役所も利用しづらい。④八潮地域外への移動が不便などです。

コミュニティバスの請願は2010年から13本目の請願です。高齢者のみならず、障害者、子育て世代にも、移動手段として切実な要求です。

私は、23区中20区が実施し喜ばれている事。港区の実態調査を示し、実施を求め請願に賛成しました。区は交通網は充実している。移動困難者に特化した施策であると拒否。自民、公明、民主、無所属議員は、区の考えを支持し反対しました。

バザーの御礼

6月15日は晴天に恵まれバザーを成功させることができました。地域のみなさまの温かいご支援ご協力を心から感謝申し上げます。

年2回の恒例のバザーですが、スタートが遅れてしまいましたが、たくさん品の物のご寄付をいただき無事終了することができました。ご寄付いただいたみなさま、買い物に来ていただいたみなさま、お手ご協力のおかげと感謝いたします。



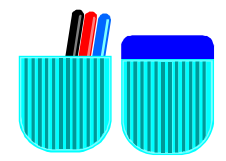
2014年7月
バザー実行委員会

無料法律相談

7月25日（金）午後5時半～7時半
いいぬま雅子事務所にて

弁護士といいぬまがご相談をお聞きます。お気軽にご利用ください。混雑することもありますので事前に電話予約をお願いします。

いいぬま雅子事務所
(3787) 5425



平和の憲法9条を世界に広げ、紛争を決して戦争にしない、話し合いの平和の外交を広げましょう。